







## エ 病虫害防除法（ラッキョウ）

### （ア）乾腐病 *Fusarium oxysporium*, *Fusarium solani*

#### （防除のねらい）

本菌は土壌伝染，種子球伝染する。菌の生育適温は25～30℃で比較的高温を好む。土壌中の菌量は7月下旬に高くなり，この時期の前後が最も感染しやすい。また，ネダニは本病の発生を助長する。

#### （耕種的防除法）

健全な種子球を使用する。排水対策を講じる。

### （イ）さび病 *Puccinia allii*

#### （防除のねらい）

ネギの項参照

#### （耕種的防除法）

### （ウ）白色疫病 *Phytophthora porri*

#### （防除のねらい）

ネギの疫病・白色疫病の項参照

#### （耕種的防除法）

### （エ）軟腐病 *Erwinia carotovora* subsp. *carotovora*

#### （防除のねらい）

ネギの項参照

#### （耕種的防除法）

### （オ）根腐病 *Pyrenochaeta* sp.

#### （防除のねらい）

菌の生育適温は15～25℃で，種子球伝染する。また，ほ場内では耕耘方向と同一方向に発生する例が多く，土壌伝染すると思われる。

#### （耕種的防除法）

種子球伝染するため，健全な種子球を使用する。

### （カ）灰色かび病 *Botrytis cinerea*, *B. squamosa*

#### （防除のねらい）

ネギのボトリチス葉枯病の項参照

#### （耕種的防除法）

### （キ）モザイク病 SLV, シャロットイエローストックウイルス, TMV

#### （防除のねらい）

シャロット潜在ウイルス（SLV）は種子球伝染，アブラムシ伝染によって非永続的に伝搬する。接触伝染は認められていない。シャロットイエローストックウイルスは，ネギ，タマネギにも感染し種子球伝染，アブラムシ伝染する。タバコモザイクウイルスは土壌伝染，種子球伝染する。シャロットイエローストックウイルス，TMVともSLVとの重複感染で症状・被害が激しくなる。

#### （耕種的防除法）

いずれのウイルスも種子球伝染するため，健全な種子球を使用する。

### （ク）ネギアザミウマ

#### （防除のねらい）

ネギの項参照

### （ケ）ネギアブラムシ

#### （防除のねらい）

ネギの項参照

### （コ）ネダニ

#### （防除のねらい）

ネギの項参照

#### （耕種的防除法）